



東明っ子

射水市立東明小学校
学校だより
第2号
令和5年5月2日

こんな学校を目指します

令和5年度の目指す学校像を「本年度の重点目標」「学校運営の方針」として明示し、教職員が一丸となって教育活動に取り組みます。



◎ 教育目標

豊かな心を持ち、未来を生き抜く、たくましい子供の育成

◎ 本年度の重点目標

なりたい自分を目指して、成長する子供の育成

◎ 育てたい子供像

考える子

やさしい子

たくましい子

◎ 学校運営の方針

1 学びに向かう学校づくり

子供たちが「分かるようになった」「できるようになった」「楽しい」と感じ、自分の成長を実感できるような授業の展開に取り組みます。

基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るための指導の充実に努めます。

2 チームとしての学校づくり

子供たちの豊かな学びを実現するために、教職員一人一人が自分の個性を生かし、持ち味を発揮して指導や支援にあたります。

また、全児童を全職員で育てる対応に努め、子供たちが安心・安全に学ぶことができる学習環境を保障します。

3 地域と共にある学校づくり

積極的な情報公開や情報共有により、保護者や地域の方々と連携して教育活動に取り組み、開かれた学校づくりに努めます。

学校創立50周年の節目である今年、地域の方々の学校への思いを知り、共に喜ぶ気持ちを育てます。

今後とも、学校運営へのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

◇学習参観・引き渡し訓練◇

4月21日（金）に、学習参観と引き渡し訓練を行いました。

学習参観では、入学、進級し、成長した子供たちの姿をご覧いただくことができたのではないかと思います。背筋を伸ばして話を聞く姿、まっすぐに手を挙げて発表したくてたまらない様子から、子供たちのやる気が伝わりました。お忙しい中、多数のご来校をいただき、ありがとうございました。

引き渡し訓練は、久しぶりの実施でした。修正点も見えてきましたので、今後に生かしたいと思います。ご協力をいただき、ありがとうございました。



◇交通安全教室◇

4月27日（木）に、交通安全教室を行いました。射水警察署や射北交番、射水市役所生活安全課、そして、地域の交通安全協会からたくさんの方に来ていただきました。

まず、全校で衝突実験を見ました。「時速40キロメートルで走る車の運転手は、飛び出してきた子供を見てブレーキを踏んだが、止まり切れず事故が起こった」という設定でした。跳ね飛ばされる人形、グラウンドに残るブレーキ痕、交通事故の怖ろしさを目の当たりにしました。飛び出すと自分の命が危険にさらされることを実感した子供たちは、交通安全について、よく考えて行動してくれることと思います。



続いて、1年生は、学校近くの交差点を渡る練習をしました。警察の方から、道路を渡るときに大切なことを「止まる、見る、聞く」と、教えていただきました。交差点では、止まって、目で右・左・右を見て、耳で音を聞き、手を挙げて素早く渡ることができました。

3年生は、正しい自転車の乗り方について学びました。まず、点検の仕方や乗るときのルールを聞いて、体育館に準備されたコースを自転車で走ってみました。

子供たちは、自分の命を守るためにどうすることが大切なのか、考えることができたと思います。ご家庭でも、折に触れ、交通安全について、話題にしていただけるとありがたく思います。



6年生のがんばり

6年生は、最高学年としてたいへん張り切っています。集団登校で下級生を気にかけてながら歩く姿、1年生の給食の片付けの手伝い、縦割掃除で下級生に声をかける様子等、リーダーとしてがんばってくれています。

結団式の様子からも、運動会に向けて、自分たちがみんなを引っ張っていくという自覚をもって取り組んでいることが分かります。運動会に向けての取組を通して、成長する姿を見せてくれることを楽しみにしています。